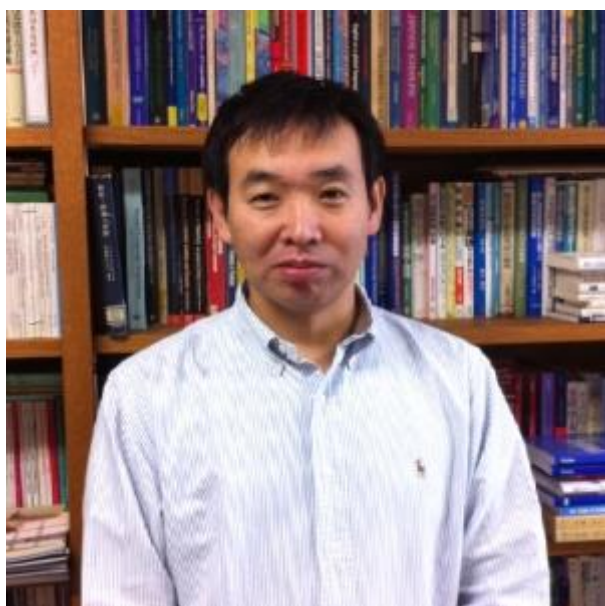


シャドーイング訓練用の英文音声を自由自在に作成

関西学院大学 理工学部

教授 氏木道人 様



GlobalvoiceEnglish3

リーディングの授業でシャドーイングや音読練習をすることは、Reading fluency 向上のために不可欠だと考えています。シャドーイングの指導効果を上げるには、学生がシャドーイングしやすい音声を提供することが重要だと考えています。Globalvoice (GlobalvoiceEnglish 3 Professional イギリス英語付) を利用することで、学生のレベルにあったシャドーイング教材が作成できるようになりました。例えば、「速い—中ぐらい—遅い」といった3段階の速度で教材を用意しておき、学生のレベルに応じた適切な速度の音声教材（アメリカ女声、アメリカ男声、イギリス女声）を適宜提供するようにしています。今回のGlobalvoice アップグレードで、読上げ速度設定が、「speed」調整だけでなく、「カンマ（,）」、「ピリオド（.）」の持続時間設定を一括調整する機能が追加されたため、学習用途にあわせた調整がより簡便になりました。その他にProfessional版の機能で、テキストさえあればシャドーイング用音声や、リピーティング用の音声教材も簡単に作成でき、バリエーションのある音声訓練を学生に提供できます。

また授業が単調になることを避けるには、学生が興味を持って取り組める内容を提供したいものです。これまで教材を選択する際、例えばVOA Englishなど音声テキストと共に既に用意されたものしか選べませんでした。Globalvoiceを利用すれば、テキストを入力するだけで簡単に音声教材が作成できるので、学生に与える教材選択の幅が広がりました。バリエーションのある教材をクラスで提供できるようになったことは、シャドーイングを実践したい英語教員の強みになります。

[2010.12.09]



関西学院大学理工学部

<http://sci-tech.ksc.kwansei.ac.jp/ja/>